

令和8年度 女性のキャリア形成支援事業 評価基準

評価項目	評価項目の詳細	評価の着眼点	配点
全体の評価	的確性	仕様書を踏まえ、明確かつ具体的な提案がなされているか。	5
	効率性	事業を効果的かつ効率的に実施するための提案がなされているか。	5
	実現性	目的達成の方法が妥当で、実現性があるか。	5
	独自性	類似事業の履行実績等を踏まえ、創意工夫し、独自性のある提案がなされているか。	5
	(小 計)		(20)
運営体制	配置人員	業務内容に対して、適格性を有する人材を配置し、業務を遂行できる組織体制になっているか。	10
	事業計画	業務の実施に係るスケジュールや事業計画が明確に示されているか。	5
	業務実績	類似事業の履行実績から、適切かつ効果的に事業を遂行し、成果を上げることが見込めるか。	5
	個人情報の取扱い	個人情報の保護・管理が適切になされるか。	5
	(小 計)		(25)
個別の業務への評価	事業の実施内容	アカデミーの講座内容については、管理職に求められるスキル、マインドセットといった知識習得と、ロールモデル対話等による管理職キャリアへの動機づけ、キャリア設計支援において有効な内容となっているか。 奨励金制度の運用にあたっては、申請受付、審査業務等の一連の事務取扱の運営体制が整っているか。	20
	事業の実施方法	具体的で効果的な事業実施の方法が提案されているか。	10
	事業の周知・広報	アカデミーと奨励金制度の各事業において、募集目標とする人員数や社数を集めるための、有効な周知や広報の提案がなされているか。	15
	関係機関等との連携	経済団体等が実施している女性活躍推進に係る関連事業との、有効な連携方法が提案されているか。	5
	経済性（費用対効果）	事業の実施に必要な経費が適切に見積もられ、事業の内容や期待される成果等から見て妥当な範囲内であるとともに、県の予算の範囲内であるか。	5
	(小 計)		(55)
評 価 点 計			100